

公開講座

～ 戦後の陶芸史から紐解く

壺屋焼とやちむんの違い～

近年は「やちむん」という言葉で括られた沖縄の陶器が広く販売され、県内外を問わず人気を博しています。

一方で、沖縄の伝統的な陶器といえば、伝統工芸品である「壺屋焼」を思い描く人も多いと思います。

両者には違いがあるのか、戦後の陶芸史を紐解きながら、解説する。

講師：比嘉立広氏

那覇市立歴史博物館 学芸員主査

日時：2026(令和8)年3月19日(木)

午後2時～午後4時

会場：那覇市牧志駅前ほしぞら公民館 ホール(3階)

一般募集人数：50人(先着順・要申し込み)

資料代：500円

古都首里探訪会

問合せ

平田 (070-5533-0368)

宮城 (090-7299-6010)

当日は他のサークルの活動日と重なり同館駐車場は満車が予想されますので、ご来場の際は公共交通機関等をご利用いただきますようお願い致します。